

令和2年度事業「西川町議会事務事業評価シート」
議会による事務事業評価（西川町議会）

No.	予算科目	事業名
3	7款1項3目	220-209-001 観光施設管理整備事業

1 項目別評価

評価項目	評価点	意見等
1 必要性 ・町民にとって必要な事業か ・社会情勢からみて実施が適切か ・町が主体となって関与すべき事業か	19	観光立町にとって、観光資源の維持管理は大切である。計画的にメンテナンスする必要がある。
2 妥当性 ・他事業とサービスが重なっていないか ・他自治体と比べサービスの対象、内容は適切か ・町民目線として適切か	17	観光施設の管理等は町が行うのが妥当である。しかし雪上車及び志津会館等は多少疑問がある。
3 効率性 ・事業の手法は効率が良いか ・コスト削減の余地はないか ・受益者負担は適正か	16	雪上車のような年25日しか使わないものは妥当性に欠けるのではないかと。志津会館ももう少し事前に調査・検討しておけば効率が良かったのではないかと。全体的には、観光資源の有効的な活用を図るため、町全体のデザインをどう描くかを考えることが大切ではないかと。
4 成果 ・事業の目的が達成されているか ・前年以前と比較し成果は上がっているか	18	志津会館の建設等については、手続きの不備が目立つ。結果、建築費や工期に多大な影響を与えた。志津会館の公民館としての成果、看板セット替えの効果、雪上車購入の成果は、これから明らかになるのではないかと。通年観光の目玉としてのスノーランド開設は、今後の入場者数が増えることによって評価できる。町内の利用を図ることが大切である。一步一步着実に事業を行っているため成果は上がっている。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	1 きわめて良好である 100点	70
	2 良好である 75～99点	
	③ おおむね適正である 50～74点	
	4 問題がある 25～49点	
	5 かなり問題がある 1～24点	
	6 不適正である 0点	

3 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由
3	1 拡充する	施設によって評価点が変わるが、観光資源の多いわが町にとって多岐にわたっていることで理解できる。今回の事業に載っていない施設も含め効率的に運営ができるように、観光立町としての町の在り方を探ることが大切である。以上のことから「改善し継続する」と評価する。
	2 現状のまま維持する	
	③ 改善し継続する	
	4 見直しのうえ縮小する	
	5 期間設定し終了	
	6 廃止する	

4 評価に係る意見等

事業の総合評価に関する主な意見、特記事項及び今後の方向性の理由等
志津会館の建設にあたり、手続きの不備が目立ち、説明も口頭でしかないことは甚だ遺憾である。事業をするに当たって法律への対応、許可手続きのしっかりした対応が求められる。事業をする前に全体的な意見をすり合わせを行い、ミスの無いよう組み立てが必要である。結果費用、工期に影響を及ぼすことになった。今後着実に進むようお願いしたい。志津会館は観光施設ではなく、あくまでも公民館と言う事であれば、場所、規模等は考慮すべきではないかと。雪上車の貢献度がよく見えない。観光立町の西川町が観光施設管理整備に力を入れるのは理解できる。ただ志津地区に偏りすぎないか。町には歴史資料館や安中坊別当屋敷跡等があるが、国道沿いには案内板等がない。今後町全体の観光施設にも目を配ってほしい。また大噴水や水の文化館は観光施設だと思うが、なぜこの事業には入っていないのか。